

江東 ひがし

- ◎新署長に佐藤秋広氏
江東東税務署定期異動
..... 2
- ◎インタビュー
佐藤署長、山本副署長
..... 6・7

浮世絵

三世坂田半五郎の 藤川水右衛門

東洲斎写楽

この絵は、寛政六年五月都座上演の「花苧浦文禄曾我」に登場する大敵役の藤川水右衛門を描いた作で、藤川水右衛門の名は、歌舞伎狂言の敵役中でも、有名な大悪逆人で知られている。写楽はこの大悪人を印象的に描いて半身図中屈指の傑作としている。着物は薄墨、襟の黒、袖口の濃緑、ただそれだけの地味な色彩でこの絵はまとめら

れている。最少の配色、最大の効果を見せるのは写楽の特色で、この図は最もよい例である。またこの絵のすぐれた点は、その顔面描写にある。突き出した顔は不気味で、鬼気があり、凄みがある。ぐっと見る人に迫ってくる思いがする。眼隈が薄墨であるのも大悪人の雰囲気となっている。

(解説) 吉田暎二氏 抜粋



東洲斎写楽画

山田 晃氏所蔵

新署長に佐藤秋広氏

江東東税務署定期異動



佐藤 署長

去る7月10日付で税務署の定期異動があった。

署長には、東京国税局調査第三部調査第25部門統括官から佐藤秋広氏、副署長には、名古屋国税局富士税務署副署長から山本善春氏、法人課税

第2部門統括官には、京橋税務署開発特官部門連調官から齋藤英男氏が、法人課税第3部門統括官には、東金税務署法人2統括から村上武秀氏、法人課税第4部門統括官には、

国税庁長官官房総務課から川畑耕司氏、総務課長補佐には、松戸税務署徴収第1部門から鶴本敏一氏、審理担当上席には、武蔵野税務署法人特官部門上席から、内田三代子氏が

着任された。音署長はご勇退され、堂前副署長は、熊本国税局消費税課長へ、田名部法人2統括は松戸税務署法人3統括へ、石橋法人3統括は退職され、田畑法人4統括は東金税務署法人3統括へ、伊辺総務課長補佐は本所税務署法人1部門連調官、前田審理担当上席は柏

税務署徴収部門に転動された。

退任のご挨拶

前署長 音 政次



爽秋の候、公益社団法人江東東法人会の会員の皆様方には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、私はこの度の人事異動で、江東東税務署長を最後に、思い出深い税務の職場を退職させていただきました。

昨年7月に江東東税務署に着任して以来、松本会長をはじめ、役員・会員の皆様方の温かいご支援とご協力を賜り、

お陰様を持ちまして無事職責を果たすことができました。あらためて心から厚くお礼申し上げます。

江東東法人会は、長年に渡って税知識の普及に努められるとともに、「まちをきれいに」や「ウォーキング教室」

など地域に密着した社会貢献活動に力を注いでおられ、会員企業及び地域社会の健全な発展に大きな役割を果たしておられます。また、税を考え

お別れに当たって

前副署長 堂前 弘幸



新秋のみぎり、公益社団法人江東東法人会の会員の皆様方には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、私は7月の人事異動で、熊本国税局消費税課に配置換えとなりました。在任中は、松本会長をはじめ、役員、会員の皆様方から

多大なるご厚情を賜り、誠にありがとうございます。

後任の山本副署長に対しても変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

これまでの皆様方のご厚情に対しまして、厚く御礼申し上げますとともに、公益社団法人江東東法人会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健

勝並びにご事業のご繁栄を心から祈念申し上げます。

る週間行事やeTaxの普及促進に向けて積極的に取り組まれており、貴法人会の活発な活動、熱意に対しまして、心から敬意を表する次第であります。

最後に申し上げますが、公益社団法人江東東法人会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝並びにご事業のご繁栄を心から祈念いたしまして、お別れの挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございます。

江東東税務署新旧幹部職員及び担当職員名

(平成24年7月10日現在)

Table with columns: 職名, 新 (氏名, 異動元), 旧 (氏名, 異動先). Rows include various positions like 署長, 副署長, 総務課長, etc.

催し物ののご案内

対象：会員及び一般
参加費：無料
お問い合わせ：368412303 (事務局)

健康講演会

日時 10月10日(木) 15:00~16:30
会場 アンフェリシオン
演題 腰痛・骨粗鬆症の予防
講師 山野美容芸術短期大学
名誉教授・医学博士
生山 匡氏

講師プロフィール (石川県出身)

1967年：東京教育大学(現筑波大学)体育学部健康教育学科卒業(財)明治生命厚生事業団体力医学研究所研究員
1996年：山野美容芸術短期大学教授
1998年：浜松医科大学非常勤講師(5年間在任)
2010年：山野美容芸術短期大学名誉教授 国士舘大学ウエルネス・リサーチセンター客員研究員 現在に至る分野 積極的な健康づくり等

地区別税法説明会

内容 平成24年度税制改正 (各地区共通)

◎砂町地区

日時 10月17日(水) 14:00~16:00
会場 砂町文化センター

◎大島地区

日時 10月18日(木) 14:00~16:00
会場 江東区総合区民センター

◎亀戸地区

日時 10月19日(金)
午前の部 10:00~12:00
午後の部 13:30~15:30
会場 カメラアプリアラザ

ウォーキング教室と健康ウォーキング

日時 11月25日(日) 9:00~12:00
集合 大島小松川公園わんさか広場
内容 集合場所日本ウォーキング協会公認指導員によるウォーキングの基礎知識を学習後、次のコースをウォーキング。荒川ロックゲート→旧小松川閘門→中川船番所資料館→亀戸中央公園→平井橋→小村井香取神社→亀戸梅屋敷跡→亀戸天神社(ゴール)
その他 「完歩証」を授与



心を育む

子どもを心の底から楽しませるには、大変なエネルギーが必要。
今年夏の夏で私自身30回目になる4泊5日の幼稚園のお泊り会で軽井沢に行つて来ました。子ども達にとっては、親から離れる不安と寂しきで一杯で、我々はその気持ちを少しでも和らげる役目です。8時間及ぶ登山、近所遊び、牧場へのハイキングそして花火にキャンプファイアー、スイカ割りに宝探し等、辛い中にも楽しくてドキドキしてしまふことが盛り沢山。そのようなか、泣きながらでもやり遂げた子どもの姿を見て、涙することも度々。
テレビも無い、勿論ゲームも無い。自然の中で沢山の事を経験した子ども達は、ニコニコ顔でひと回り大きくなって帰って行きます。
都会にも「心を育む」自然は沢山ある。気付かないのは疲れを嫌がる大人だけかも。(誓)

未来を支える納税者へ 租税教室を開催

青年部会

消費税増税法案が衆議院を通過して間もない平成24年7月17日に、7回目となる租税教室が江東区立第三亀戸中学校において3年生を対象に行われた。

まずは税理士会の先生方に講師として、消費税の仕組みや、わが国の財政の現状等について講義していただいた。

その後、生徒たちによるグループディスカッション。テーマは「皆さんなら税金を通してこの国をどのように変えていきますか」。これからの若者たちに「増税しかない」では夢がない。「私たちならこうする!」という想いを引き出したい。そんな願いを込めて、青年部会や税務署の方によるアドバイスにより意見交換と発表を行った。

・より良い出産環境を作り、人口を増やす

・煙草や宝石など贅沢品の消費



青年部会のリードによるグループディスカッション

費税はうんと高くする

・議員と役人を減らす。

・ITや自動車、医療、環境など日本の得意な産業を強くして輸出して稼ぐ

・オリンピック開催による経済の活性化

その他「増税は仕方ない。財政を立て直して出直すべき」など様々な意見が出された。

「将来の納税者たち」に、これから税金に関心を持ち続けてほしいと願った租税教室であった。

連載

わがまち 城東 その3

亀戸銭座跡 亀戸二丁目

■銭座・寛永通宝

旧日清紡績会社亀戸工場跡地で、いまの公団亀戸二丁目住宅内の野球グラウンドの敷地が江戸時代の銭座があったところ。銅の孔あき銭「寛永通宝」の鑄銭所であった。

銭座も金座、銀座と同じように銅貨に関する一切の事務をつかさどるところ。寛永十三年(一六三六)に寛永通宝を鑄造したのが銅銭の本格的鑄造の始まりです。以来幕末まで鑄造された銅銭はすべて「寛永通宝」の文字を鑄出す



亀戸銭座跡 (亀戸 2 丁目)

ることが習わしとなっていた。

寛文十年(一六七〇)に従来の中国から輸入した永樂通宝その他の銭貨の通用を禁じて全国的にわが国で鑄造した通貨で統一するようになった。

■文字銭・波銭

寛永銭は表面に「寛永通宝」の文字が鑄出されて、裏面は無印が多かった。ときには銭背の上部に鑄造場所を示す文字を入れることもあつて、次のような例がある。

背文 鑄造時代 鑄造場

- 文 寛文八年(一六六八) 亀戸村
- 佐 正徳五年(一七一五) 佐渡
- 小 元文元年(一七三六) 本所小梅
- 十 元文元年(一七三六) 深川十方坪
- 川 元文二年(一七三七) 小名木川
- 元 寛保二年(一七四二) 大阪
- 十二波 明和五年(一七六八) 亀戸村
- 十一波 明和六年(一七六九) 亀戸村

亀戸銭座は銅銭の背文銭を鑄造しており、これを一般に文字銭といい、二十一波、十一波銭は裏面に21本または11本の波模様が刻んであるところから波銭といつた。

■両替相場

銅銭は一個を一文といい、

一文で一貫、金二両は銅銭六貫七百二十文が両替相場であった。

二十一波銭と十一波銭は大形で一個で四文に通用していた。現在、インターネットでは状態にもよるが50円位から取引されている。

■三井親和

十一波銭の寛永通宝の文字は当時、有名な書家深川の三井親和の筆跡である。三井親和は江戸時代の書道の大家、細井広沢門人の四天王の随一とまでいわれ、とくに篆書はわが国屈指の名家と称せられた。また余技に弓術の奥儀をきわめ、深川三十三間堂通し矢の記録がある程である。彼は財力に富み幕府の与力の株を買って勢力があつた。彼の書いた額や幟が江戸中の寺社にみられたので、川柳に次のように詠まれている。

どの祭りにも

深川の親仁出る

(親仁は親和のこと)

また彼の筆跡は、浴衣や手拭に染めたのが親和楽とよばれ江戸の町に流行したそうです。

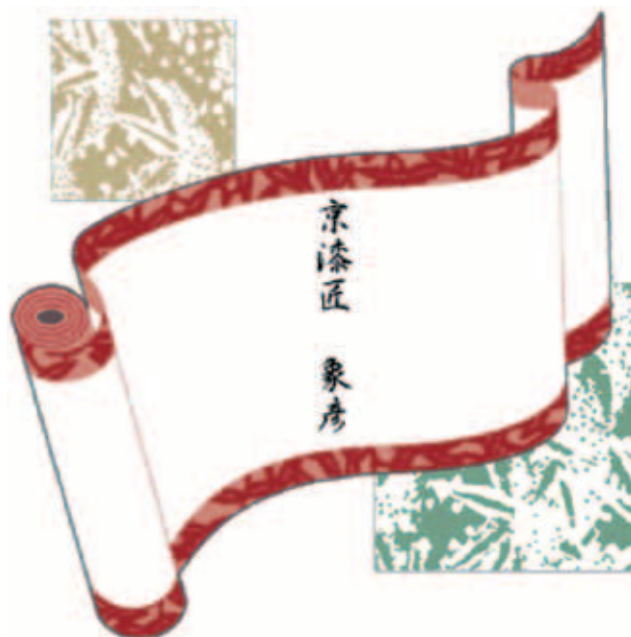
(株) 象彦 一筋に高級漆器を商う
創業 寛文元年(1661)



創業以来一筋に蒔絵等の高級漆器を商ってきた。

9代目、西村彦兵衛氏は「蒔絵など高価な漆器はたくさん売れるものではない。

しかし、象彦は安物漆器には手を出さず、品質一本で商ってきたので、それが老舗象彦の信用を高めたのだと思う。老舗は、信用・技術・知名度において、すばらしいものを持っているが、伝統の殻に閉じこもって、新しいものへの挑戦に消極的な面がある。細く長く続いているだけでは価値がなく、永く栄えて続いていくのが真の老舗なのではないだろうか。何百年と続いている老舗は、常にその業界の最先端を進んでいる。また、そうでなければ何百年もの間、一つの企業が継承していけるはずがない。**時代と業界の最先端を歩むには、その企業を率いるトップに先見の明と進取の気性や勇気ある決断を必要とする**」と、その老舗観を京都府発行の「老舗と家訓」の中で述べている。



佐藤署長さん 山本副署長さん

こんにちは

誌上インタビュー

今年も税務署の定期異動があり、新しい署長に佐藤秋広氏が、副署長に山本善春氏が着任されました。

そこで広報委員会では、恒例となりました誌上インタビューをさせて頂きました。

Q それでは、佐藤署長、山本副署長、今日はよろしくお願いたします。

さつそくですが、インタビューさせて頂きます。お二人の出身地はどちらですか。

佐藤 名古屋市中川区の出身です。海拔ゼロメートル地帯であり、昭和34年9月に襲った伊勢湾台風の際には1ヶ月の避難生活を送りました。実家の近くには加賀百万石の礎を築いた前田利家生誕の地があり、名古屋ドームが出来るまで、中日ドラゴンズの本拠地であった中日球場も近くにあります。

山本 北海道芽部郡南芽部町の出身です。現在は函館市と合併されています。京都の料亭などで使用されている「真昆布」の産地です。

Q ところで、お二人が税務

の職場に入られたきっかけは何ですか。



佐藤 署長

佐藤 出身が商業高校で就職希望であり、民間企業への就職を考えていましたが、高三

の夏休みにニクソンショックがあり、夏休み前までであった多くの求人募集が軒並み募集取り消しとなり、父親の勧めで公務員試験を受験したことがきっかけです。

山本 漁師であった父の勧めで町役場の採用試験を受験する予定でしたが、高校の担任教師から、この職場の採用試験を受けるよう勧められ、受験したのがきっかけです。

Q お二人の今までの経歴を簡単に教えてください。

佐藤 昭和47年4月に税務職員を養成する税務大学校名古屋

屋研修所に入り、翌年7月の東京国税局事務管理課勤務がスタートです。国税庁及び東京国税局の事務管理課での勤務が長く、国税庁のコンピュータシステムの開発に従事しておりました。

江東東税務署の直前は、東京国税局調査部で4年間勤務しておりました。税務署の勤務は、板橋署、王子署、名護署（沖縄県）で、今回の江東東署が4署目となります。

山本 昭和54年に税務大学校札幌研修所に入り、翌年6月の雪谷署を皮切りに税務署勤務を開始しました。その後、3署を異動しながら、法人課税部門、総務課を経験し、平成3年から東京国税局資料調査課に入りました。その後も

国税局と税務署を行き来しながら、関東信越国税局出向も経験し、平成22年から2年間名古屋国税局富士署での単身赴任を終えて、この度の異動で江東東税務署の副署長として赴任してきました。

Q 今までの職場経験で特に印象に残っているエピソード

等あります。

佐藤 平成15年7月から2年間の沖縄国税事務所事務管理課の勤務、平成19年7月から1年間の名護税務署長の勤務と、本土とは文化、風習がまったく異なる沖縄での3年間の単身赴任勤務が一番印象に残っています。

山本 平成23年3月11日の東日本大震災に続いて3月15日に富士宮で震度5強の地震がありました。ちょうど確定申告の最盛期でしたので、納税者の方や職員の安全確保、計画停電による通勤経路の変更など、短時間での対応に追われました。大きな混乱なく業務を遂行できましたが、緊急時の危機対応を痛感させられました。

Q それでは、少しお二人のプライベートについて質問させていただきます。

趣味や特技は何かございますか。

佐藤 娘がお世話になってきたことから関わった少年（少女）野球の指導者、コーチ兼審判として、土日、祝日は朝

から夕刻まで子供たちとボールを追いかけています。沖縄での2度の勤務の際も、いずれも地元チームの指導者として灼熱の暑さに負けることなく活動していました。

また、韓流歴史ドラマが好きで、BSチャンネルを中心に録画してから観るのですが、休日は少年野球があるため、録画が溜まるいつぼうです。

山本 バレーボールを見たり、プレイしたりすることが好きです。東京に出てきてから始めたので30年くらいの経験です。今でも地元のおじさん達と一緒にプレイしており、年に2回くらい地元の大会にも出場しています。

Q プロ野球やJリーグ等は興味ありますか。

佐藤 子供のころは実家から中日球場のナイター設備が見えるなど、今も熱狂的なドラキチ(中日ドラゴンズファン)です。ちなみに、女房は下町生まれ下町育ちのため、熱狂的なジャイアンツファンであり、直接対決の場合は口も聞きません。

山本 野球は、小学校の時からヤクルトファン、特に「いぶし銀の宮本」のファンで、今でも応援しています。

Jリーグは、昔はマリノスを応援していましたが、今は、特にありません。

Q 最近読まれた本や好きな本はありますか。

佐藤 歴史小説が好きで、以前は司馬遼太郎の作品を読みふけていた時もありましたが、最近あまり読む機会がなく、ここ数年で印象に残っているのは童門冬二著「上杉鷹山」であり、入り婿として米沢上杉家に入り、非常に難しい藩政改革(財政再建)を成し遂げたことに感銘を受けました。

山本 百田尚樹著の「永遠の0(ゼロ)」が印象に残っています。零戦乗りとして第二次世界大戦で亡くなった祖父について調べ始めた孫が、家族のため生き続けることを誓い、そのために技術を磨き必死に生き抜くが、最後、部下を死かすために死んでいったことを知り、信念を持って夢に向

かって生きる大事さを知っていく。

戦争という極限状態の中で、家族への愛、部下への愛が巧みに描かれ、目頭が熱くなり…。



山本 副 署 長

Q 健康面で普段心掛けていることや、実践している健康法があれば教えてください。

佐藤 趣味の少年野球を通して、運動不足の解消、気分転換(ストレス発散)を図っています。野球の前日はアルコールの量も控え目にしてます。

山本 直前2年間、単身赴任していた関係で運動不足、野菜不足となり、体重も多くなつてしまいました。東京に戻つてから、妻の助けもあり野菜も多く摂取できるようにな

りました。月に2・3度バレーボールの練習を行うことと多摩川沿いでウォーキングをより多く実施しようと考えています。

Q 座右の銘(モットー)としている(こと)を教えてください。

佐藤 「明るく楽しく元気よく」をモットーに何事にもポジティブに捉えるよう心掛けています。

山本 「有言実行」自分の思いを声に出すことにより、自分自身にプレッシャーを与え、周囲の協力や理解が得やすくなり、また、結果を出すことにより信頼も得られると思います。

Q お話は変わりますが、江東区の印象はいかがですか。

佐藤 伝統と文化に育まれた地と思っています。江戸川区に居住していたことがあり、京葉道路、蔵前橋通りなどをよく車で通っており、道路が整備されている印象を持っていました。また、下町の人情味の厚い地域との印象があります。

山本 江東東署管内は下町情緒溢れる江戸伝来の町という印象でありますね。江東西署管内は高層マンション等が建つ新たな町という印象です。

Q 最後に、法人会活動について何か一言お願いします。

佐藤 法人会の皆様方といういろいろなお話をさせて頂いていただき、霧囲気が素晴らしいと感じており、「まちをきれいに」の活動は10月に30回目を迎えられるということ、地元を愛した地道な活動を長年やっておられ、大変立派なこととおっしゃいます。

山本 小学校や中学校への租税教室を開催することにより、生徒たちが租税の必要性や重要性を理解でき、自分らの生活を守るために積極的に納税しなければという意識が芽生え始めると思っていますので、是非とも継続して行つて欲しいです。

広報委員会 以上でインタビューを終ります。本日はお忙しい中、どうもありがとうございました。

平成24年度「税を考える週間」 会員大会のご案内

開催日 11月12日(月)午後4時～同6時30分

会場 亀戸天神社 参集殿

内容

第1部 記念講演会 (午後4時～同5時)

演題 未定

講師 江東東税務署長 佐藤秋広氏

第2部 会員大会 (午後5時15分～同6時30分)

会費 3,000円

都税だより

小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税を減免します。(23区内)

東京都では、中小企業者等を税制面から支援するため、昨年度に引き続き、23区内の小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税について平成24年度分の税額を2割減免します。

一面地における非住宅用地の面積が400㎡以下のものうち200㎡までの部分について、固定資産税・都市計

画税の税額の2割を減免します。(個人又は資本金等の額が1億円以下の法人が所有するものに限る)

減免を受けるためには申請が必要です。

ただし、前年度に減免を受けられた方で用途を変更してない方は、新たに申請する必要はありません。

※未申請の方で、小規模非住宅用地を所有していると思われる方には、7月下旬に減免手続きのご案内を送付しております。

※問合せ先は、土地が所在する区にある都税事務所。

行事予定

9月

6日(木)	無料記帳相談・税務相談	午後10時	法人会館
7日(金)	女性部会・税務研究部会・源泉部会合同一泊研修会 内容：税務調査こぼれ話 講師：税理士 矢部 輝 氏	午後2時30分	箱根・吉池旅館
13日(木)	決算法人説明会	午後2時	法人会館
20日(木)	支部長会	午後4時	アンフェリシオン

10月

3日(水)	決算法人説明会	午後1時30分	法人会館
4日(木)	無料記帳相談・税務相談	午前10時	法人会館
10日(水)	健康講演会 (参加費：無料) 内容：腰痛・骨粗鬆症の予防 講師：山野美容芸術短期大学名誉教授 生山 匡 氏	午後3時	アンフェリシオン
17日(水)	地区別税法説明会 (砂町地区)	午後2時	砂町文化センター
18日(木)	地区別税法説明会 (大島地区)	午後2時	江東区総合区民センター
19日(金)	地区別税法説明会 (亀戸地区)	午前10時と 午後1時30分	カメラアプラザ 研修室
24日(水)	税務研究部会研修会 内容、講師ともに未定	午後2時	法人会館
27日(土)	第30回「まちをきれいに」(亀戸地区で実施)	午前9時30分	JR亀戸駅北口外

11月

7日(水)	源泉部会研修会 内容：年末調整のしかた 講師：江東東税務署担当官	午前10時と 午後1時30分	法人会館
8日(木)	無料記帳相談・税務相談	午後10時	法人会館
12日(月)	平成24年度「税を考える週間」会員大会	午後4時	亀戸天神社
13日(火)	納税表彰式	午後3時	カメラアプラザ ホール
16日(金)	年末調整説明会 内容：年末調整のしかた 講師：江東東税務署担当官	午前10時と 午後1時45分	カメラアプラザ ホール
21日(水)	新設法人説明会	午後2時	法人会館
25日(日)	ウォーキング教室と健康ウォーキング	午前9時	東大島小松川公園 わんさか広場

◎各部会の研修会の内容・講師については未定のため未掲載となっておりますが、決まり次第ホームページに掲載しますので、ホームページをご覧ください。

◎各種研修会・説明会には会員以外の方の参加も可能です。お問い合わせは次まで。 ☎3684-2303

管内法人数 4,863社 法人会員数 2,092社 加入率 43.02% (平成24年7月31日現在)

バックナンバーはホームページをご覧ください。 <http://www.koto-higashi-h.or.jp/>